

知って安心

第115号

聞いて安心

# あなたのくすりと健康

- 📌 長期収載品の選定療養ってなに? …………… 藤沢市民病院 薬局 遠藤 篤
- 💧 経鼻インフルエンザワクチンをご存じですか? ……… 相模台病院 薬剤部 八城 学
- 👴 高齢者の転倒とお薬の影響について …………… 大和市立病院 薬剤科 三田 恭平



## くすり Get the Answers かながわ 推進委員会

厚生労働省が定める「薬と健康の週間」に合わせて、5団体共催でイベントを開催しました。このイベントは、医薬品を正しく使用することの大切さ、そのために薬剤師が果たす役割の大切さを知って頂く事を目的としています。神奈川県病院薬剤師会は、おくすりの正しい知識が県民の皆様浸透するように、「おくすり相談」を実施しました。

(会場：そごう横浜店入口前「横浜新都心プラザ」 開催日：2024年10月17日)

私たちは、市民の方々を対象に医薬品や健康に関する正しい知識の普及と啓発を目的とし、この小冊子を発行しています。小冊子には、音声コードが印刷されています。音声読みあげアプリ「Uni-Voice」と活字文書読みあげ装置の両方で使用できますので、ご活用いただければ幸いです。



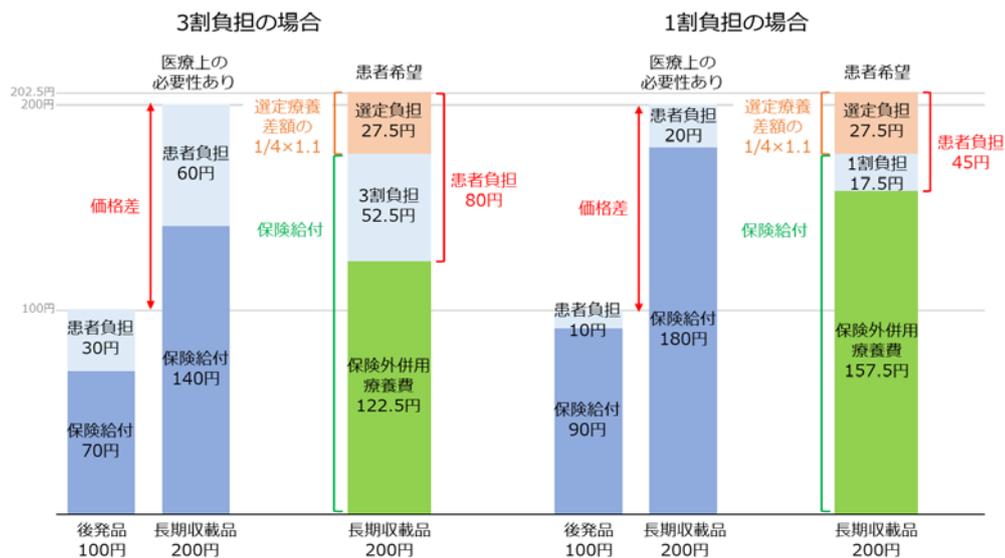
# 長期収載品の選定療養ってなに？

藤沢市民病院 薬局 遠藤 篤

令和6年10月から医療用医薬品（医師が処方する医薬品）の自己負担に関する新たな仕組みが導入されました。まずは、言葉の定義を確認しましょう。

- ・長期収載品とは・・・後発医薬品（ジェネリック医薬品）が存在する先発医薬品（新薬）のことです。
- ・選定療養とは・・・原則禁止されている保険診療と保険外診療の併用について追加費用を負担することで受けることができる医療サービスのことです。

今回の仕組みは、患者さんの希望で後発医薬品（ジェネリック医薬品）が存在する先発医薬品を選択した場合、追加の自己負担（選定療養費）が発生します。つまり、ブランドによる先発医薬品の希望は、選定療養の対象とする考え方です。



一方、選定療養の対象外となる場合もあります。

- ・医師が、医療上の必要性があって先発医薬品を処方する場合（効果の違い、副作用など）
- ・入院患者に使用した場合（退院薬も含む）
- ・後発医薬品の提供が困難な場合（出荷制限など）
- ・対象外の長期収載品（全体の3%程度）

今回の長期収載品の選定療養は、一般歳出の50%以上が社会保障費を占めるようになった現在、将来にわたり国民皆保険を守るための仕組みです。この機会に、後発医薬品の積極的な利用について検討してみてもいかがでしょうか？本制度に関して疑問点などございましたら薬剤師へ相談してみてください。

参考資料：厚生労働省ホームページ



# 経鼻インフルエンザワクチンをご存知ですか

相模台病院 薬剤部 八城 学

インフルエンザワクチンといえば不活化ワクチンの皮下注射が基本でしたが、2024年より経鼻インフルエンザワクチンとしてフルミスト®点鼻液（以下、フルミスト）の使用が始まりました。フルミストはインフルエンザウイルスの弱毒化生ワクチン（病原体となるウイルスを弱めて病原性をなくしたものを原材料として作られたもの）で、インフルエンザA型とB型の株が含まれています。

## フルミストの効果

鼻粘膜に直接噴霧することで、インフルエンザウイルスの侵入経路である鼻腔での免疫を強化し、予防効果が高まります。体内で迅速に免疫反応を引き起こし、通常の注射型ワクチンと同程度の効果が期待されています。

## フルミストの利点

従来のインフルエンザワクチンのように注射の必要がないことが最大のメリットです。針の痛みを避けることができるため、特に小児に適しているとされています。また、接種回数が1回で済む点も利点です。

## フルミストの対象年齢

2歳から18歳が対象

## フルミストの副作用

フルミストにはいくつかの副作用が報告されていますが、それらは通常、一時的で軽度なものであり、多くの場合、数日以内に改善します。また、フルミストは生ワクチンであるため、従来の注射型の不活化ワクチンとは異なる副作用が出る可能性があります。

副作用として代表的なものを以下に示します。

症状	経過
感冒様症状 （喉の痛み、咳、軽度の発熱など、風邪に似た症状）	免疫系がインフルエンザウイルスに対して反応することで起こるものであり、一般的には数日以内に治まります。
頭痛	約10%の接種者にみられることがあります。
鼻炎（鼻水・鼻づまり等）	約50%の接種者にみられることがあります。これは鼻腔内へのスプレーによる直接的な刺激が原因と考えられます。

これ以外にもアナフィラキシーとして蕁麻疹、呼吸困難等が現れることがあります。その際は速やかに主治医へご連絡下さい。

ワクチンの接種にあたっては、得られる予防効果と副作用のバランスを考えることが大切です。加えて、フルミストの接種が適さないお子さんもいらっしゃいます。インフルエンザワクチンの接種を検討される際は、まずはかかりつけの医療機関に確認の上、ワクチンの種類について医師としっかり相談し、お子さんに最も適した方法で、インフルエンザウイルスの予防に取り組むことを心がけましょう。



# 高齢者の転倒とお薬の影響について

大和市立病院 薬剤科 三田 恭平

## ■高齢者にとっての転倒の危険性

高齢者にとって、転倒は大怪我に繋がりがやすく、回復に時間を要したり、介護が必要になることもあります。実際、「令和4年国民生活基礎調査(厚生労働省)」によると、高齢者の介護が必要となった主な原因は、認知症、脳血管疾患(脳卒中)に次いで、「骨折・転倒」が多いことが報告されています。

## ■転倒の原因 ～ 薬が転倒を起こしやすくする?!

転倒の危険因子には、内的要因(加齢、病気、薬など)、外的要因(居住環境、履物など)、行動要因(昇る、降りる、走るなど)があり、これらの結果として、転倒に繋がるとされています。内的要因にある「薬」は、転倒とどのような関連があるのでしょうか?

### 1) 転倒を起こしやすい薬

お薬の副作用症状で精神機能や運動機能が障害されることによって、歩行時のバランス能力が低下すると考えられます。睡眠薬、抗不安薬、抗パーキンソン病薬などは、ふらつきや注意力の低下を起こすため、転倒に注意が必要なお薬として知られています。

一方、近年使用されている新しい作用機序の睡眠薬(デエビゴ<sup>®</sup>、ベルソムラ<sup>®</sup>)では、従来の睡眠薬よりもふらつき等の副作用の発現が少ないと言われています。

### 2) ポリファーマシー

高齢者では腎臓や肝臓の機能が低下していることが多く、複数のお薬を併用することで副作用が生じやすい状態を「ポリファーマシー」と呼びます。このポリファーマシーにおいても、転倒のリスクが増加するとの報告があります。

最近転び易くなったという方は、お薬の内容や種類の見直しが必要な場合がありますので、かかりつけ医療機関の医師または薬剤師へご相談ください。そして、できるだけ転ばないように心がけ、行動していきましょう。



神奈川県赤十字血液センターホームページ

(<https://www.bs.jrc.or.jp/ktk/kanagawa/index.html>)

県内の献血実施情報・キャンペーンなどが掲載されています。これらの情報を参考に、ぜひ献血に協力してみませんか?

## ハートラちゃん

「日本赤十字社」のさまざまな活動をたくさんの人に知ってもらい、参加してもらうために登場したキャラクター



## 編集後記

活躍する薬剤師の活動を紹介しています。今後も様々な事業を企画してまいります。

《発行》 公益社団法人 神奈川県病院薬剤師会 GTA 委員会  
〒235-0007 横浜市磯子区西町 14-11 神奈川県総合薬事保健センター 4階  
ホームページ <https://www.kshp.jp/>